

【ねがいましては】

第43号

平成4年3月24日
共和珠算塾 新浜

「教えない」

平成4年2月23日付の読売新聞に「教えない」という見出しが載っていました。内容は、あるご夫婦が毎年夏、山や海で3泊4日にわたり、約50人の子どもたちと生活するというものです。村の名前は「生き生き村」、生活を通してのテーマは「人を大切にしよう」。その中の三原則が「教えない、与えない、失敗は宝」

実は私が毎年行っているキャンプの趣旨と近いものだったのでうれしくなりました。同じようなことを考え実行されている方がいらしたと心強くなりました。

日々の生活の中で「あたりまえ」になっていること。生きることの三原則「衣・食・住」への感謝の気持、そして家族のありがたさを知ってもらうこと。「おまえたち、知りなさい」という言葉はいりません。「教えない、与えない、失敗は宝」これをしてほしい。

昨年のキャンプでは、薪に火をつけるのに新聞紙とチャッカマンを渡したのですが、あいにくの雨模様に子どもたちはチャッカマンの火をじかに薪につけようし、失敗。私に助けを求めてくるということがありました。私の心中には迷いがありました。「早く、食べさせなければ」と「いや、失敗させよう」の2つ、結局食べさせたわけですが、この記事を読み、今年は失敗させよう派に変身します。

毎日がお料理コンテストの私のところでは衝突が絶えません。しかしこの衝突、実は精一杯真剣であるとの証拠、今年も何もやらずに「楽しもう」に徹します。じっと子らのやることに目を細め微笑みながら見守ることに徹します。そしてできた時、みんなでバンザイバンザイをします。

この記事の最後にひとつ、「子どもたちは、どなられても貯金までして参加してくれる」とあります。一番うれしいことだと思います。私のところも早く村ができればなーと思っております。

今年も昨年同様4泊5日で最終日前日、ご父母の皆さんに来ていただき、彼らのつくった料理を食べてもらう、なんてこともチラッと考えております。

彼らがお父さんお母さんに「おいしいよ」って言って食べてもらおうと一所懸命になって作っている姿をぜひ見てほしいからです。人のために何かする姿を見てほしいのです。

☆4月の予定

- | | |
|-----------|--|
| 4月 4日 (土) | 珠算科がこの日より始まります。
また、この日は新入生の授業見学もします。
2時30分から3時までです。
おともだちで、やってみようかなと思っている子がいたら
いつしょにきてください。
ねがいましてはー「じっちゃん、ばっちゃん」をやります。 |
| | *第228回検定試験の合格発表をします |
| | *新学期の抽せん会をします。ハガキをわすれないでください。 |
| 8日 (水) | この日より学習科がはじまります。 |